

平成30年度 児童・保護者アンケートの結果

菊川市立堀之内小学校

アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケートの結果を報告します。なお、結果につきましては、全職員で分析し、成果と課題を明らかにすると共に、今後の教育活動に生かしてまいります。

1 1学期末、2学期末に全児童と保護者を対象に行ったアンケート結果

※数値は、「かなりあてはまる」「まああてはまる」の合計です。

(1) 重点目標について

① 蛍雪の力を意識して生活している			
	H30 (1学期)	H30 (2学期)	比較
児童	95.3%	95.7%	○ 0.4%
保護者	90.9%	93.5%	○ 2.6%

② 「自分からみんなで」を意識して生活している			
	H30 (1学期)	H30 (2学期)	比較
児童	92.7%	95.5%	○ 2.8%
保護者	82.1%		

(2) 菊川市内小中学校の共通目標について

① 学校が楽しい (市及び本校の目標 93%)			
	H30 (1学期)	H30 (2学期)	比較
児童	93.2%	90.2%	● 3.0%
保護者	98.6%	96.6%	● 2.0%

② 授業の内容がよくわかる (市及び本校の目標92%)			
	H30 (1学期)	H30 (2学期)	比較
児童	93.7%	93.1%	● 0.6%
保護者	85.8%	88.8%	○ 3.0%

③ 信頼できる先生がいる (市及び本校の目標91%)			
	H30 (1学期)	H30 (2学期)	比較

児童	95.8%	96.5%	○ 0.7%
保護者	93.8%	97.4%	○ 3.6%

④ICT機器を使った授業はわかりやすい (市及び本校の目標95%)			
	H30(1学期)	H30(2学期)	比較
児童	92.1%	94.7%	○ 2.6%
保護者	85.7%	90.7%	○ 5.0%

2 結果より

- 全体としてH30年度の1学期末と比べ肯定の意見の割合が伸びています。
「かなりあてはまる」と「まああてはまる」を合わせた数値が、児童アンケートでは、16項目中10項目、保護者アンケートでは、16項目中12項目で高くなりました。

特によくなった項目は、「ICTを使った授業はわかりやすい」で、児童が2.6ポイント、保護者が5ポイントアップしました。

1学期の評価をもとに職員で話し合い、改善を加えたり継続的にこつこつと取り組んだりしたことが成果につながったのではないかと考えます。

- 「蛍雪の力」のとらえについて

昨年度「蛍雪の力」のとらえが難しいというご意見をいただきました。そこで、「蛍雪の力」を、つまり、「よりよい自分や仲間をめざし、がんばり続ける力」であるとし、より具体的な姿として、

- | | |
|--------------|---------------|
| ①めあて・考えをもつ | ④乗り越える |
| ②よく聴き、はっきり話す | ⑤認め合い、高め合う |
| ③挑戦する | ⑥仲間の一体感を大切にする |

と確認しました。

重点とすることをよりわかりやすい言葉で押さえ、指導の重点化を図ってきたことが、肯定の回答の伸びにつながったのではないかと考えます。

- 菊川市内小中学校の共通目標について

学校が楽しい

1学期末と2学期末で比べると、評価が児童3ポイント、保護者2ポイント低い結果となりました。児童に話を聞いてみると、友達との関係づくりにおいて悩んでいることがわかります。大人(家族や学校職員)の適切な関わりや支援の大切さを感じます。

授業の内容がよくわかる

1学期末と2学期末で比べると、児童で0.6ポイント下がりましたが、目標には達することができました。

信頼できる先生がいる

児童、保護者共に高い評価となり、目標に達することができました。

ICT機器を使った授業はわかりやすい

1学期の評価を受けて、職員がICTの効果的な活用を積極的に行ったことで目標に近づくことができました。今後もICT機器の効果的な活用について研修を重ねていきます。

3 まとめ

今後も一人ひとりを大切にし、子どものよさを増やし、子どもたちが「自分から」やろう、「みんなで」やり遂げようとする意欲を喚起できるような教育活動や支援を継続していきます。